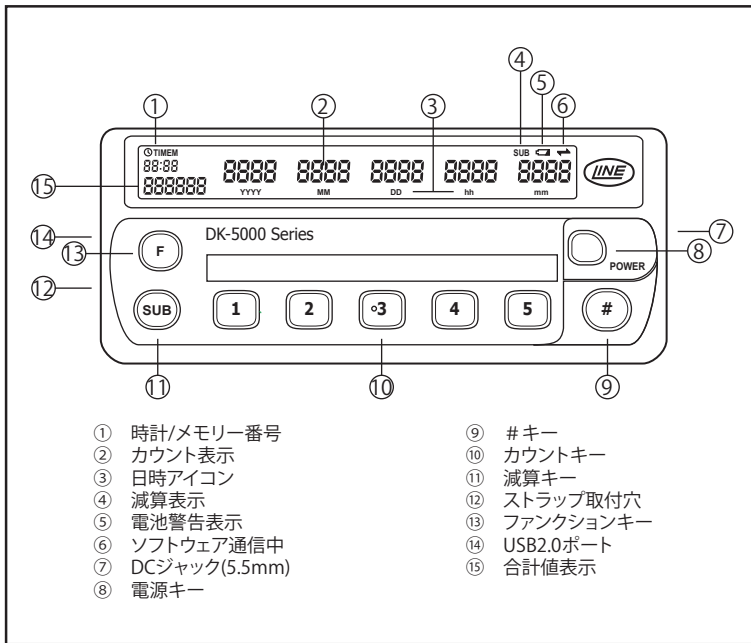


■DK-5005A 各部名称



■ご使用の前に

【日時の設定】

- 電源キー (⑧) を1秒間押し、電源を入れてください。

- (F) キー (⑬) を押したままカウント (1) キーを押してください。

日時の設定モードになります。

- 日時の設定モードの表示画面は、下図のように

「年々々々 月々 日々 時々 分々」の形式で日時が表示されます。



- 各カウントキー (⑩) を押すたびに各数値が増数します。

(1) =年 (2) =月 (3) =日 (4) =時 (5) =分

(SUB) キー (⑪) を押しながら各カウントキー (⑩) を押すと、各数値が減数します。

- 任意の日時の入力が終了しましたら、(F) キー (⑬) を押してください。

日時の設定画面が終了し、カウント画面が表示されます。

- カウントする場合は、<■カウント開始>をお読みください。

電源を切る場合は、電源キー (⑧) を3秒間押してください。

※ ご注意ください

電源の供給が断たれると内蔵されている時計が停止します。次回ご使用の際には、**日時の再設定が必要**となります。時計の停止を防ぐためには、電池をご使用ください。

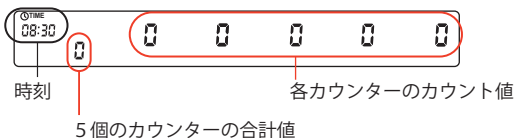
電池を内蔵した状態で、AC/DCアダプタやUSB電源でご使用される場合、電力は電池から供給されず、電池は消耗しません。

そのため、AC/DCアダプタやUSB電源でご使用される場合でも、常に電池を併用されることをおすすめ致します。

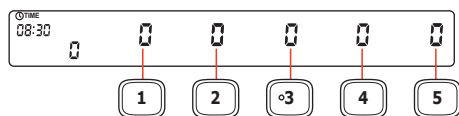
■カウント開始

- 電源キー (⑧) を1秒間押し、電源を入れてください。

- 5個のカウンターのカウント値とその合計値、および時刻が表示されます。



- カウントキー (⑩) (1) ~ (5) を押すたびに、各カウンターの数値が増数します。



(SUB) キー (⑪) を押しながら各カウントキー (⑩) を押すと、各数値が減数します。

■レコード(カウント値)を記録する

本器は、最大250レコードを記憶できます。

1レコードとは、5個のカウント値とその合計値を日時と共に記録したデータのことです。

1レコード = (各カウンターのカウント値) + (5個のカウンターの合計値) + (日時)

レコードの記録方法には、2通りあります。

【レコードの記録と同時に、カウント値を0(ゼロ)リセットする場合】

- 記録したいカウント値の際に、(#) キー (⑬) を1秒押してください。

- 液晶画面が点滅し、各カウンターのカウント値とその合計値が記録されます。

また、記録した日時も同時に記録されます。

- 記録が完了すると液晶画面の点滅は終了します。

各カウント値は「0」にリセットされます。



- カウントを開始できます。

【レコードの記録と同時に、カウント値を0(ゼロ)リセットしない場合】

- 記録したいカウント値の際に、(F) キー (⑨) を押したまま (5) を押してください。

- 液晶画面が点滅し、各カウンターのカウント値とその合計値が記録されます。

また、記録した日時も同時に記録されます。表示は0リセットされません。

- 記録が完了すると液晶画面の点滅は終了します。引き続き、カウントを行えます。

※ ご注意ください

0(ゼロ)リセットせずにレコードを記録して電源を切った場合、液晶画面のカウント値は

そのままとなります。次回、電源を入れた際には、引き続きカウントを行えますが、

表示値を0(ゼロ)リセットしたい場合は、(#) キーを1秒押してリセットしてください。

■記録したレコードの確認

-  キー (⑬) を押したままカウント  キーを押してください。
- レコードの呼び出しモードになり、最後に記録したレコードが表示されます。
レコードがない場合は、「no data」と表示されます。

【レコードがない場合】



【レコードがある場合】

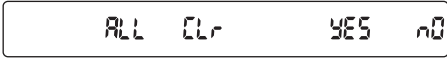


最後に記録したレコードの日時が表示されます。

- ⇒カウント値を表示させる :  キーを押してください。
 - ⇒日時を表示させる :  キーを押してください。
 - ⇒ひとつ前のレコードを表示 :  キーを押してください。
 - ⇒ひとつ後のレコードを表示 :  キーを押してください。
- 再度  キー (⑬) を押すとカウント画面に戻ります。

■記録したレコードの全消去

-  キー (⑬) を押したままカウント  キーを押して、レコードの呼び出しモードに入ります。
-  キーを押して、全消去モードに入ります。
全消去の確認画面が表示されます。



【YES(レコードを全消去する)の場合】

- ⇒  キーを1秒押してください。
- YESが選択され、全レコードが消去されます。
- 全レコードの消去後、レコードの呼び出しモードに戻ります。
- 「no data」表示により、レコードが無いことを確認してください。



全レコード消去中、「All data ---- Clear」と表示されます。



-  キー (⑬) を押すとカウント画面が表示されます。カウントを開始できます。
- 【NO(レコードを消去しない)の場合】
- ⇒  キーを1秒押してください。
 - レコードは消去されず、レコード呼び出しモードに戻ります。
 -  キー (⑬) を押すとカウント画面が表示されます。カウントを開始できます。

■キー操作一覧

目的	キー操作
電源 ON	電源キー (⑧) 1秒間
電源 OFF	電源キー (⑧) 3秒間
日時の設定開始	[F] + [1]
カウント画面へ戻る	[F]
レコードの記録 (カウント値リセットあり)	[#] 1秒間
レコードの記録 (カウント値リセットなし)	[F] + [5]
記録したレコードの確認	[F] + [3]
カウント値の確認	[F] + [3]→[4]
日時の確認	[F] + [3]→[4]→[3]
ひとつ前のレコードの確認	[F] + [3]→[2]
ひとつ後のレコードの確認	[F] + [3]→[1]
記録したレコードの全消去	[F] + [3]→[5]→[4] 1秒間

■さいごに

DK-5005Aで記録したレコードをご使用のパソコンに取り込むことで、データ管理・編集をパソコン上で行えます。

そのほか、非常に便利な機能も搭載しておりますので、当社ウェブサイトよりDK-5005A専用ソフトウェアをダウンロード(無償)の上、是非お役立てください。

当社ウェブサイト: <https://lineiseiki.heteml.jp/mieruzzo.com/jp/DKform/>